



意識

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意識の変化

2019(令和元)年調査では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方(固定的性別役割分担意識)について、賛成する人の割合(「賛成」「どちらかといえば賛成」を合わせた数値)は女性31.1%、男性39.4%で過去最少となった。

時系列的に見ると男女共に賛成の割合が減り、反対の割合が増える傾向にあるが、おおむね賛成する人の割合は男性が女性を上回っている。

